財産区通信

苗木財産区報(第70号)
2024. 5月

新しい苗木財産区議会議員が決まりました

令和6年4月22日の任期満了に伴い、苗木財産区議会議員選挙の立候補受付が、4月16日（火）に苗木交流センターで行われ、午後5時の締め切りまでに立候補の届け出をされた方は11名で、定員と同数であったため無投票での当選となりました。

4月22日（月）には当選証書付与式が行われ、現職（継続）２名、新人９名の構成で新しい苗木財産区議会がスタートしました。当選された議員は次の皆さんです。

氏　名	地 区	議 員 経 歴	期
安西 恒好	下並松	令和６年４月23日～	１期
纐纈 正弘	新　谷	令和６年４月23日～	１期
水野 正人	大　牧	令和６年４月23日～	１期
市岡 一成	八　幡	令和６年４月23日～	１期
可知 和良	津　戸	令和６年４月23日～	１期
濱島 幸彦	日比野	令和６年４月23日～	１期
西尾 雅秋	室　屋	令和６年４月23日～	１期
田口 芳孝	瀬　戸	令和６年４月23日～	１期
小池 和廣	山の田	令和６年４月23日～	１期
岩淵 全宏	上並松	令和２年４月23日～	２期
熊澤 良平	本　町	平成24年４月23日～	４期

【敬称略】

【当選証書付与式の様子】

新たな議会体制の中でも、先人が植えた樹をより大きく育て、区有林を自然豊かな森として後世に残せるようしっかりと管理し、地域の財産として継承していきます。

議会運営お疲れ様でした

この度の任期満了に伴い、9名の方が退任されました。退任された議員の皆さんには、リニア送電線鉄塔敷の建設をはじめとした大きな案件を抱える中での議会運営にご尽力いただきました。

今後も苗木財産区に対するご支援、ご指導をお願いします。

なお、今回退任された議員は次の皆さんです。

【現職議員の皆さんと事務局】

氏　名	地 区	議 員 経 歴	期
深谷 安孝	井　汲	令和２年４月23日～	１期
遠山 信博	八　幡	令和２年４月23日～	１期
渡邉 久男	新　谷	令和２年４月23日～	１期
森　恵一	下並松	平成28年４月23日～	２期
原　俊一	大　牧	平成28年４月23日～	２期
樋田 進一	三　郷	平成28年４月23日～	２期
酒井 和義	瀬　戸	平成20年４月23日～	４期
佐藤 良一	室　屋	平成16年４月23日～	５期
吉村 吉雄	山の田	平成12年４月23日～	６期

【敬称略】

苗木財産区について

～ その歴史と取り組み ～

■明治22年	町制施行（苗木村、瀬戸村の合併）
■明治26年～	苗木共有山林整理委員会設立
■昭和26年4月1日	苗木土地運営委員会設立 中津町と合併
■昭和29年4月1日	苗木財産区管理委員会設立
■昭和35年3月21日	苗木財産区設立
■昭和35年3月25日	苗木財産区議会設立

〈 概　要 〉

■財産区管理者	中津川市長 小栗仁志
■議員の定数	１１名
■任　　期	４年
■議　　会	定例会 年２回 （１２月・３月） 臨時会　随時
■委　員　会	総 務 委 員 会　４名 資源植栽委員会　５名

苗木財産区は昭和27年4月1日の市制施行に先立ち、昭和26年4月1日に合併した恵那郡苗木町の区域を指します。

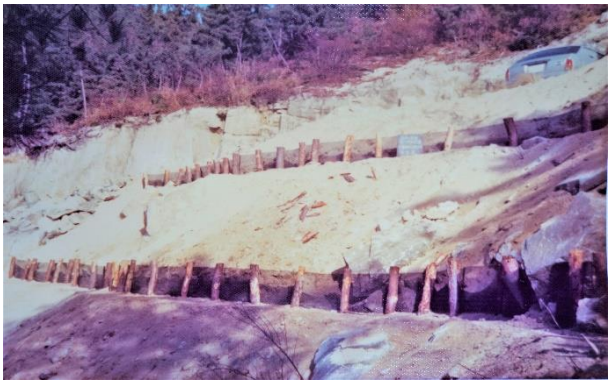
苗木財産区の森林は、明治初期に乱伐された事が原因ではげ山化し、水不足や異常出水が頻繁に発生するようになりました。

中でも高峰一帯の山林は花崗岩が風化してできた土壌であり、土が痩せていることもあり、一時期深刻なはげ地化を招いた歴史があります。

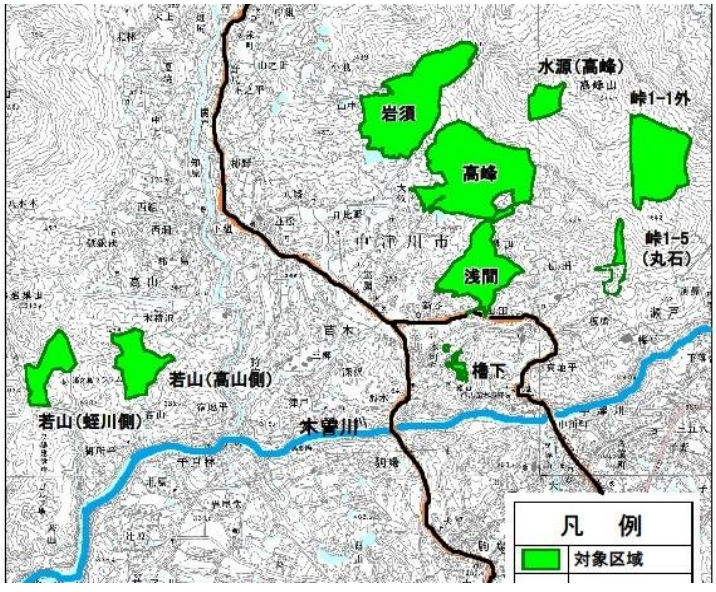
以来、森林の大切さに気づいた地元の皆さんと共に、長年にわたって植林・育樹に取り組んできたことにより、今日の高峰地区は緑豊かな森の様相を取り戻しています。

財産区のみの働きで成し得た成果ではありませんが、立木の順調な成長に伴い災害抑止と保水力向上対策の一助としても、一定の成果を果たすことができました。

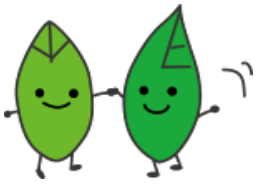
ここまで育ててきた豊かな森林を再び失わないために、今後も人が関与する森林づくりを維持し、併せて次世代を担う子供たちへの教育啓発活動なども積極的に推進していきたいと考えています。



【昭和５０年頃の高峰地区の様子】



【区有林位置図】



発行 ： 中津川市苗木財産区
中津川市苗木7516番地の１